アルスくらしき

第32回倉敷音楽祭 江戸花形落語会

江戸庶民の娯楽であり、
江戸っ子の笑いと人情を
今に伝える江戸落語の世界を
人気落語家による寄席形式で
お届けします。
出演はテレビでもおなじみの三遊亭円楽、
落語界の若手ホープ・春風亭一之輔、
倉敷市出身の俗曲師・桧山うめ吉ほか。
多彩な話芸による江戸の粋をご堪能ください。

第32回 倉敷音楽祭 The 32nd KURASHIKI MUSICAL FESTIVAL
PROFESSIONAL ARTIST PERFORMANCES

2018 3/19(月)

会　場	倉敷市芸文館 ホール	時間	開場18:00　開演18:30
発売日	アルスくらしきチケット会員先行発売 12月12日(火)　一般発売 12月14日(木)		

全席指定	一般	大学生以下	
	4,000円	1,000円	当日各500円増 就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

主催／倉敷市・山陽新聞社・倉敷市文化振興財団　**共催**／倉敷市教育委員会　**協賛**／公益財団法人JFE21世紀財団

ご予約 お問合せ

アルスくらしきチケットセンター
TEL.086-434-0010（営業時間8:30～17:00 土・日・祝日は休み）

インターネット予約／倉敷音楽祭2018サイト
http://arsk.jp/m-fes/

チケット取り扱い プレイガイド

【倉　敷】インディスク（天満屋倉敷店4F）、倉敷市芸文館
【岡　山】ぎんざや、岡山シンフォニーホールチケットセンター
【その他】電子チケットぴあ 0570-02-9999（Pコード：482-646）http://t.pia.jp/

第32回倉敷音楽祭

江戸花形落語会

落語家　三遊亭円楽

昭和25年2月8日、東京都墨田区両国生まれ。青山学院大学在学中、師匠・五代目三遊亭圓楽の目に留まり入門。前座修行をしながら同大学を卒業。入門時から将来を嘱望され、弱冠27歳にして『笑点』レギュラーメンバーに抜擢。現在も欠かすことの出来ない存在となる。平成22年には三遊亭楽太郎から六代目三遊亭円楽を襲名し、数多くのテレビ・ラジオでの活躍のほか、平成19年から現在にかけ「博多天神落語まつり」のプロデュースを手がけるなど、今最も注目されている落語家の一人。

俗曲師　桧山うめ吉

岡山県倉敷市生まれ、初代くらしき観光大使。平成2年から長唄をはじめ、平成8年、桧山さくらに端唄・俗曲を師事。「岡山県知事賞　第15代岡山きもの文化人」「福武文化奨励賞」を受賞。落語界公演のほか、昭和歌謡、お座敷民謡などを加えた三味線エンターテイナーとしてCDを発売。海外でもゲイシャアーティストとして人気を博す。著書に「俗曲師　うめ吉のニッポンしましょ！」（毎日新聞出版）がある。

落語家　春風亭一之輔

©キッチンミノル

日本大学芸術学部卒業後、春風亭一朝に入門。前座名は“朝左久”。同年、鈴本演芸場にて初高座を果たす。2004年、二ツ目に昇進し“一之輔”と改名。その後、数々の演芸大賞で受賞。得意ネタは、「不動坊」「茶の湯」「鈴ヶ森」「初天神」など。趣味は、程をわきまえた飲酒、映画・芝居鑑賞、徒歩による散策、喫茶店めぐり、洗濯。「自他共に認める「十八番」のある噺家を目指し、精進致しております。ごひいきのほど宜しくお願い申し上げます。」と自身をPR。現在では、ラジオ番組でのメインパーソナリティーなど、活動の幅も広い。